法務省矯成第1417号 令和7年5月29日

矯正管区長 殿 刑事施設の長 殿 矯正研修所長 殿(参考送付)

> 法務省矯正局長 小山 定 明 (公印省略)

受刑者等の作業に関する訓令の運用について(依命通達)

標記について、下記のとおり定め、受刑者等の作業に関する訓令(令和7年 法務省矯成訓第8号大臣訓令。以下「訓令」という。)の施行の日から実施する こととしたので、遺漏のないよう配意願います。

なお、平成18年5月23日付け法務省矯成第3329号当職依命通達「受 刑者等の作業に関する訓令の運用について」は、廃止します。

記

1 作業の動機付け(訓令第5条関係)

作業の動機付けは、第一次動機付け、第二次動機付け及び第三次動機付けを行うこととし、別添の実施要領に基づき行うこと。

- 2 作業の評価 (訓令第6条関係)
 - (1) 評価の方法

作業の評価(以下「評価」という。)は、当該作業の指導担任者又は工場担任者(これにより難い場合は、当該作業の内容に応じて刑事施設の長がその職員のうちから指名する者)が評定した後、刑事施設の長が評価担当者の監督者のうちから指名する調整者が確認し、必要に応じて調整すること。

(2) 毎月の評価区分

訓令第6条第1項に規定する評価は、令和7年5月29日付け法務省矯成第1419号当職依命通達「作業報奨金に関する訓令の運用について」の記13の規定により実施すること。

(3) 職業訓練等終了時の評価

訓令第6条第2項及び第3項に規定する評価は、次の区分により行うものとすること。

ア A 作業(機能別作業・職業訓練)の成績、取組状況等が特に良好である。

イ B 作業(機能別作業・職業訓練)の成績、取組状況等が良好である。

ウ C 作業(機能別作業・職業訓練)の成績、取組状況等が普通である。

エ D 作業(機能別作業・職業訓練)の成績、取組状況等がやや不良である。

オ E 作業(機能別作業・職業訓練)の成績、取組状況等が不良である。

(4) 評価票

評価結果は、平成18年5月23日付け法務省矯成第3311号当職依 命通達「受刑者の処遇要領に関する訓令の運用について」に定める評価票 に記載すること。

(5) 評価結果の説明

評価結果は、必要に応じ、受刑者に対して説明するとともに、適切な指導を行うことにより、受刑者に自己の目標の達成の程度を理解させ、作業に対する意欲を高めるよう配慮すること。

(6) 評価結果の活用

評価結果は、作業の内容の妥当性を検証するための資料として活用する こと。

3 機能別作業の認可手続(訓令第9条関係)

訓令第9条第2項に規定する矯正局長が定める認可手続は、次のとおりとすること。

(1) 社会貢献作業

ア 刑事施設の長は、新たに社会貢献作業を行わせる場合には、当該刑事 施設の所在地を管轄する矯正管区の長を経由して訓令第9条第1項の認 可を上申すること。

イ 上申に際しては、社会貢献作業の内容、実施人員及び実施期間その他 参考となるべき事項を記載した書面を添付すること。

(2) 社会貢献作業以外の機能別作業

ア 年度当初から機能別作業を実施する場合の認可手続

年度当初から機能別作業を開始しようとする場合には、刑務作業の事務取扱いに関する訓令(令和7年法務省矯成訓第12号。以下「事務訓令」という。)第8条に規定する作業計画書に所要の事項を記載すること。この場合において、機能別作業について支出負担行為計画額の示達があったときは、訓令第9条第1項の規定による認可があったものとすること。

イ 上記ア以外の認可手続

上記アの場合以外の場合について、訓令第9条第1項の認可を受ける ときは、当該刑事施設の所在地を管轄する矯正管区の長を経由して上申 すること。

ウ 参考資料の添付

刑事施設の長は、上記ア又はイの規定により認可を上申する場合には、 作業の内容、実施人員及び実施期間その他参考となるべき事項を記載し た書面を添付すること。

4 外部事業所の選定(訓令第10条関係)

(1) 外部事業所の選定

訓令第10条第1項の規定による外部事業所の選定に当たっては、次の 事項を考慮すること。

- ア 外部事業主及びその従業員が受刑者の改善更生に理解及び熱意を示し、 外部事業主に刑事施設の長との取決めを誠実に履行する意思が認められ ること。
- イ 外部事業所における従業員の就業状況その他外部事業所全体の環境 が、外部通勤作業を委嘱するのに適したものであること。
- ウ 外部事業所の経営状態が安定していること。
- エ 作業時間は、刑事施設及び被収容者の処遇に関する規則(平成18年 法務省令第57号。以下「規則」という。)第47条に定める条件を満た すものであること。
- オ 作業の職種は、令和7年5月29日付け法務省矯成第1423号当職 依命通達「刑務作業の事務取扱いに関する訓令の運用について」別表1 に定めるものに限り、かつ、できる限り公的資格若しくは免許の取得又 は釈放後の就職に資するものであること。
- カ 作業の内容が著しく危険を伴うものでなく、かつ、非衛生的なものでないこと。
- キ 通勤に要する時間が適当なものであること。
- ク 外部事業所周辺及び通勤経路の環境が受刑者の改善更生に支障を及ぼ すおそれがないものであること。
- (2) 外部事業所の認可手続

訓令第10条第2項の規定による認可については、当該刑事施設の所在 地を管轄する矯正管区の長を経由して上申すること。この場合においては、 内容、実施人員及び実施期間その他参考となるべき事項を記載した書面を 添付すること。

- 5 外部通勤作業の実施上の留意事項(訓令第12条及び第13条関係)
 - (1) 物品等の支給

外部通勤者に対しては、法第40条第2項の規定により外部通勤作業に必要な物品を支給し、若しくは貸与し、又は規則第15条第2項の規定により外部通勤作業に使用する衣類の自弁を許し、又は同条第3項の規定により、外部通勤者が摂取する食料品、飲料及び嗜好品の自弁を許すことができること。

なお、外部通勤作業は、矯正処遇として行うものであり、通勤費用、昼食を購入する費用(弁当を持参させる場合、自弁のものを摂取させる場合などを除く。)その他の外部通勤作業に要する費用は、国庫の負担となること。

(2) 身分証明書の交付

外部通勤者には、適宜の様式の身分証明書を交付し、外部通勤作業を行

う間、常時これを携帯させ、必要に応じて提示するよう指導すること。

(3) 位置把握装置の携帯又は装着について

ア 規則第57条各号の要件に照らし必要と認める場合に限り、位置把握 装置の携帯又は装着を条件とするものであること。

イ 規則第57条の規定に基づき、位置把握装置の携帯又は装着を外部通 動作業の条件とする場合には、受刑者に対し、携帯又は装着する位置把 握装置の目的及び取扱上の留意事項等について説明の上、同意を求め、 受刑者が同意しない場合には、外部通勤作業を行わせないこととすること。

ウ 位置把握装置については、外部通勤作業の内容、受刑者の位置把握の 必要性その他の事情に鑑み、適切な機器を選択すること。

(4) 日誌の作成等

外部通勤者に日誌を提出させるなどの方法により、外部通勤作業の状況を把握すること。

- 6 職業訓練の種類(訓令第14条関係)
 - (1) 専門職業訓練

訓令第14条第2項第1号に規定する矯正局長が定める職業訓練基準は、別表の定めるとおりとすること。

なお、別表の職業訓練基準は、1年間の訓練期間を標準とし、その期間 内において習得すべき教科及び実習の内容並びにそれぞれの最低訓練時間 を定めたものであり、専門職業訓練の趣旨を逸脱しない範囲内において、 適官、変更して差し支えないこと。

(2) 標準職業訓練

標準職業訓練は、より多くの受刑者に対し、広く職業訓練を受ける機会を与えるものであり、各刑事施設の実情を踏まえつつ、標準職業訓練の定員、種目、内容などの充実に配慮すること。

(3) 就労準備職業訓練

就労準備職業訓練の種目は、次のとおりとする。

なお、就労準備職業訓練は、対象受刑者の出所時期、各刑事施設の実情等を踏まえつつ、民間企業等に協力を求めるなどして、短期間で実施可能な職業訓練の充実に配慮すること。

ア 復習的訓練

刑事施設において受講した職業訓練に関連した業種に就労する予定又は希望がある受刑者に対し、釈放前に習得した知識及び技能を維持又は向上させるため、復習的に実施する職業訓練

イ 職場体験訓練

出所後の就労の定着を図るため、内定先の企業、内定先の企業と同一業種の企業、就労希望業種の企業その他の企業の事業所等において、出所後の就労に関連した講義を受講させ、又は就労体験させる職業訓練

ウ 就労移行訓練

協力雇用主、出所後の受刑者の採用を検討している企業、実際に受刑者の採用内定を決定している企業等からの要請に基づき、出所後の実際の就労に必要な知識及び技能を習得させるため、協力雇用主等と協力して実施する職業訓練

- 7 職業訓練の方法(訓令第15条関係)
 - (1) 移送の手続

総合訓練施設又は集合訓練施設へ受刑者を移送する場合においては、令和7年5月29日付け法務省矯成第1405号当職依命通達「受刑者の移送について」等で定めるところにより、必要に応じ、管区長協議移送の必要があることに留意すること。

(2) 総合訓練施設の指定

訓令第15条第2項の規定により総合訓練施設として指定する刑事施設は、函館少年刑務所、山形刑務所、川越少年刑務所、福井刑務所、山口刑務所、松山刑務所及び佐賀少年刑務所とすること。

- 8 専門職業訓練及び標準職業訓練に係る矯正局長の認可(訓令第16条関係)
 - (1) 年度当初から職業訓練を実施する場合の認可手続

年度当初から職業訓練を開始しようとする場合には、事務訓令第8条に 規定する作業計画書に所要の事項を記載すること。この場合において、次 に掲げる刑事施設以外の刑事施設については、当該職業訓練について支出 負担行為計画額の示達があったとき又は年額内示案の職業訓練実施計画の 種目として登載されたときに、訓令第16条第1項に規定する認可があっ たものとすること。

- ア 喜連川社会復帰促進センター
- イ 播磨社会復帰促進センター
- ウ 島根あさひ社会復帰促進センター
- エ 美袮社会復帰促進センター
- (2) 上記(1)以外の認可手続

訓令第16条第1項の規定による認可のうち、上記(1)の場合以外の場合については、当該刑事施設の所在地を管轄する矯正管区の長を経由して上申すること。

(3) 参考資料の添付

刑事施設の長は、訓令第16条第1項の規定による認可を上申する場合には、その種目の人員、経費その他参考となるべき事項を記載した書面を添付すること。

- 9 就労準備職業訓練に係る認可(訓令第16条関係)
 - 就労準備職業訓練について、訓令第16条第1項第1号から第3号までのいずれかに該当する場合には、以下のとおりとすること。
 - (1) 復習的訓練 認可は不要とすること。
 - (2) 職場体験訓練

- ア 当該刑事施設の所在地を管轄する矯正管区の長の認可を受けなければならないこと。
- イ 矯正管区の長への上申に際しては、認可を受けようとする種目の人員、 経費その他参考となるべき事項を記載した書面を添付すること。
- (3) 就労移行訓練
 - ア 矯正局成人矯正課長の認可を受けなければならないこと。
 - イ 矯正局成人矯正課長への認可手続については、上記8と同様とすること。
- 10 訓練生の選定方法(訓令第17条関係)
 - (1) 訓練生を選定するに当たっては、CAPAS検査、厚生労働省編一般職業適性検査等を活用すること。
 - (2) 就労準備職業訓練を受ける者の選定基準は、訓令第17条第1項各号に 掲げる基準のほか、以下のとおりとすること。
 - ア 復習的訓練

当該職業訓練の実施の前提となる職業訓練を修了していること。

- イ 職場体験訓練
 - 第一種又は第二種の制限区分に指定されていること。
- ウ 就労移行訓練

協力雇用主等から必要な知識及び技能の付与を依頼されていること。

11 修了証書(訓令第19条関係)

訓令第19条第1項の修了証書の様式は、別紙様式のとおりとすること。

12 作業の指定等の留意事項

出所後に労働する可能性のある受刑者について、社会での生活を継続するために必要な能力(日常生活に必要な動作を行う能力等)を身に付けさせる必要があり、それが作業によって達成できる見込みがある場合には、訓令第3条第1号の「就労する必要がある受刑者」として、基礎的作業等を指定して差し支えないこと。

別表 職業訓練基準

<u> </u>	- 概表訓樑基毕			
	訓練の対象となる技能			最低限必
訓練種目	及びこれに関する知識		教科	要な訓練
	の範囲			時間
園芸科	植物の取扱いにおける	普通	植物学概論	260 時間
	基礎的な技能及びこれ	学科	栽培法概論	
	に関する知識		生産工学概論	
			植物病理学及び農薬薬品	
			土及び肥料	
			農業機械	
			安全衛生	
		基本	農業機械使用法	200 時間
		実習	土及び肥料準備実習	
			栽培基本実習	
			安全衛生作業法	
	草花、野菜、果樹等の	専門	生物工学概論	200 時間
	栽培における技能及び	学科	温室管理	
	これに関する知識		栽培法	
		応用	器工具使用法	250 時間
		実習	栽培自習	
			荷造及び出荷実演	
造園科	植物の取扱いにおける	普通	植物学概論	260 時間
	基礎的な技能及びこれ	学科	栽培法概論	
	に関する知識		生産工学概論	
			植物病理学及び農薬薬品	
			土及び肥料	
			農業機械	
			安全衛生	
		基本	農業機械使用法	200 時間
		実習	土及び肥料準備実習	
			栽培基本実習	
			安全衛生作業法	
	庭園等の築造における	専門	庭園概論	200 時間
	技能及びこれに関する	学科	材料	
	知識		設計及び製図	
			造園法	
			測量法	
			仕様及び積算	
			関係法規	

		応用	根堀り及び植栽実習	250 時間
		実習	造園実習	
			庭園管理実習	
			養生	
			製図実習	
森林環境	森林の取扱いにおける	普通	樹木学概論	270 時間
保全科	基礎的な技能及びこれ	学科	林業機械概論	
711-2211	に関する知識		生産工学概論	
			森林管理	
			測量法及び測樹法	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	林業機械基本実習	190 時間
		実習	森林管理実習	
			測量及び測樹実習	
			安全衛生作業法	
	森林施業・森林の多面	専門	森林空間利用	170 時間
	的利用その他の森林の	学科	森林環境保全	
	管理及び経営における		林業機械	
	技能及びこれに関する		森林土木施行法	
	知識	応用	森林環境保全実習	200 時間
		実習	林業機械作業実習	
			森林土木施工実習	
			林業機械点検及び整備実習	
塑性加工	金属の接合及び加工等	普通	機械工学概論	250 時間
科(板金	の金属加工における基	学科	電気工学概論	
科)	礎的な技能及びこれに		塑性加工概論	
	関する知識		生産工学概論	
			材料力学	
			金属材料学	
			製図	
			溶接法	
			測定法	
			安全衛生	
		基本	測定基本実習	300 時間
		実習	機械操作基本実習	
			溶接基本実習	
			熱切断基本実習	
			プレス加工基本実習	
			コンピュータ加工基本実習	
			CAD基本実習	
			安全衛生作業法	

	プレス加工機、せん断	専門	展開図	150 時間
	用機械、曲げ機械及び	学科	板金工作法	
	自動化装置の操作及び		プレス加工法	
	調整並びに板金工作及		試験法及び検査法	
	び溶接加工における技	応用	板金工作法	200 時間
	能並びにこれに関する	実習	プレス加工実習	
	知識		試験及び検査実習	
溶接科	金属の接合及び加工等	普通	機械工学概論	250 時間
	の金属加工における基	学科	電気工学概論	
	礎的な技能及びこれに		塑性加工概論	
	関する知識		生産工学概論	
			材料力学	
			金属材料学	
			製図	
			溶接法	
			測定法	
			安全衛生	
		基本	測定基本実習	300 時間
		実習	機械操作基本実習	
			溶接基本実習	
			熱切断基本実習	
			プレス加工基本実習	
			コンピュータ加工基本実習	
			CAD基本実習	
			安全衛生作業法	
	各種溶接機、加工機器、	専門	展開図	150 時間
	溶接ロボット等による	学科	特殊溶接法	
	溶接施工及び簡単な溶		試験法及び検査法	
	接検査における技能及	応用	特殊溶接実習	220 時間
	びこれに関する知識	実習	溶接ロボットティーチング実習	
			試験及び検査実習	
機械加工	機械加工における基礎	普通	機械工学概論	290 時間
科	的な技能及びこれに関	学科	電気工学概論	
	する知識		NC工作概論	
			生産工学概論	
			材料力学	
			材料	
			製図	
			機械工作法	
			測定法	
			安全衛生	

		基本	コンピュータ操作基本実習	120 時間
		実習	製図基本実習	
			安全衛生作業法	
	汎用工作機械、NC工	専門	機械加工法	120 時間
	作機械等による各種切	学科	金型工作法	
	削加工及び研削加工並		機械保全法	
	びに機械の組立てにお	応用	測定及びけがき実習	390 時間
	ける技能並びにこれに	実習	NCプログラミング実習	
	関する知識		機械工作実習	
			切削加工及び研削加工実習	
精密加工	機械加工における基礎	普通	機械工学概論	290 時間
科	的な技能及びこれに関	学科	電気工学概論	
	する知識		NC工作概論	
			生産工学概論	
			材料力学	
			材料	
			製図	
			機械工作法	
			測定法	
			安全衛生	
		基本	コンピュータ操作基本実習	120 時間
		実習	製図基本実習	
			安全衛生作業法	
	汎用工作機機械、NC	専門	機械加工法	170 時間
	工作機械等による各種	学科	金型工作法	
	切削加工及び研削加工		精密加工法	
	並びに特殊加工機械に		機械保全法	
	よる精密加工及び非切	応用	測定実習	370 時間
	削加工における技能並	実習	NC加工実習	
	びにこれに関する知識		機械工作実習	
			切削加工及び研削加工実習	
			精密加工実習	
			機械保全実習	
機械製図	機械加工における基礎	普通	機械工学概論	390 時間
科	的な技能及びこれに関	学科	電気工学概論	
	する知識		NC工作概論	
			生産工学概論	
			材料力学	
			材料	
			製図	
			機械工作法	
			測定法	
			安全衛生	

		基本	コンピュータ操作基本実習	120 時間
		実習	製図基本実習	
			安全衛生作業法	
	機械の部品図、組立て	専門	応用材料力学	200 時間
	図等の製図及び写図、	学科	機械製図	
	テクニカルイラストレ		機械設計	
	ーション並びに設計に		テクニカルイラストレーション表現技	
	おける技能並びにこれ		法	
	に関する知識	応用	スケッチ実習	320 時間
		実習	機械設計実習	
			CAD実習	
			図面管理実習	
機械技術	機械加工における基礎	普通	機械工学概論	290 時間
科	的な技能及びこれに関	学科	電気工学概論	
	する知識		NC工作概論	
			生産工学概論	
			材料力学	
			材料	
			製図	
			機械工作法	
			測定法	
			安全衛生	
		基本	コンピュータ操作基本実習	120 時間
		実習	製図基本実習	
			安全衛生作業法	
	汎用工作機械及びNC	専門	応用材料力学	440 時間
	工作機械による加工、	学科	機械加工法	
	CAD/CAMによる		金型加工法	
	設計及び製造並びに組		金属加工法	
	立における技能並びに		制御工学	
	これに関する知識		機械設計・製図	
			機械保全法	
		応用	測定実習	850 時間
		実習	NC加工実習	
			機械工作実習	
			制御機器組立実習	
			機械設計・製図実習	
			機械保全実習	

電気通信	電気・電子機器の取扱	普通	生産工学概論	230 時間
設備科	いにおける基礎的な技	学科	電気理論	
	能及びこれに関する知		電子工学	
	識		材料	
			製図	
			測定法	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	測定基本実習	240 時間
		実習	工作基本実習	
			コンピュータ操作基本実習	
			回路図作成基本実習	
			回路組立基本実習	
			安全衛生作業法	
	電気通信伝送路に必要	専門	電気通信概論	150 時間
	な設備の接続、施工及	学科	ネットワーク論	
	び管理における技能並		端末設備技術	
	びにこれに関する知識		伝送交換設備	
			通信処理	
		応用	電子計測実習	200 時間
		実習	端末設備施工実習	
			通信工事実習	
			通信設備施工実習	
コンピュ	電気・電子機器の取扱	普通	生産工学概論	230 時間
ータ制御	いにおける基礎的な技	学科	電気理論	
科(数值	能及びこれに関する知		電子工学	
制御機械	識		材料	
科)			製図	
			測定法及び試験法	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	測定基本実習	240 時間
		実習	工作基本実習	
			コンピュータ操作基本実習	
			回路図作成基本実習	
			 回路組立基本実習	
			安全衛生作業法	
	コンピュータを利用し	専門	コンピュータ概論	180 時間
	た制御機械のソフトウ	学科	自動制御概論	
	ェアの設計及び工作機		システム設計概論	
	械等の電気制御回路、		プログラム論	
	自動制御装置等の調整	1	ネットワーク概論	

	における技能及びこれ	応用	開発用機器操作実習	220 時間
	に関する知識	実習	プログラム作成実習	
			コンピュータ制御システム設計実習	
			ネットワーク基本実習	
電気工事	発電設備、変電設備及	普通	自動制御概論	380 時間
科	び送配電設備の取扱い	学科	生産工学概論	
	における基礎的な技能		電気理論	
	及びこれに関する知識		電気材料	
			電気力学	
			電気機器	
			製図	
			測定法及び試験法	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	測定基本実習	110 時間
		実習	コンピュータ操作基本実習	
			安全衛生作業法	
	電灯、受変電設備、配	専門	電気応用	170 時間
	電盤、制御盤等の配線	学科	設計図・施工図	
	工事及び検査における		材料及び器工具	
	技能及びこれに関する		電気工事	
	知識	応用	器工具使用法	170 時間
		実習	電気機器修理実習	
			電線取扱実習	
			電気工事実習	
電気設備	発変電設備、送配電設	普通	自動制御概論	380 時間
科	備及び建築電気設備の	学科	生産工学概論	
	取扱いにおける基礎的		電気理論	
	な技能並びにこれに関		電気材料	
	する知識		電気力学	
			電気機器	
			製図	
			測定法及び試験法	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	測定基本実習	110 時間
		実習	コンピュータ操作基本実習	
		- / -	安全衛生作業法	
	建築電気設備の設計・	専門	建築電気設備	200 時間
	積算及び施工管理にお	学科	設計・積算	
			施工管理	

	ける技能並びにこれに 関する知識	応用 実習	設計・積算実習 施工管理実習	200 時間
自動車整備科	自動車の製造、整備及 び検査における基礎的 な技能及びこれに関す る知識	普通 学科	生産工学概論 電気及び電子理論 材料 自動車の構造及び性能 自動車の力学 製図 燃料及び潤滑油 安全衛生 関係法規	390 時間
		基本実習	測定基本実習 工作基本実習 安全衛生作業法	80 時間
	自動車の整備及び検査 における技能及びこれ に関する知識	専門学科	機器の構造及び取扱法 自動車整備法 検査法	230 時間
		応用 実習	自動車整備実習 検査実習 故障原因探求実習	1,140 時間
自動車車 体整備科	自動車の製造、整備及び検査における基礎的な技能及びこれに関する知識	普通 学科	生産工学概論 電気及び電子理論 材料 自動車の構造及び性能 自動車の力学 製図 燃料及び潤滑油 安全衛生 関係法規	390 時間
		基本実習	測定基本実習 工作基本実習 安全衛生作業法	80 時間
	自動車の車枠及び車体 の整備及び検査におけ る技能及びこれに関す る知識	専門 学科	車枠及び車体の構造 機器の構造及び取扱法 自動車整備法 車枠及び車体整備法 検査法	290 時間
		応用 実習	自動車整備実習 車枠及び車体整備実習 検査実習	880 時間

製材機械	製材機械の製造及び整	普通	機械工学概論	280 時間
整備科	備における基礎的な技	学科	電気工学概論	200 时间
金州行	能及びこれに関する知	十 //1	生産工学概論	
	能及びこれがに関するが一部		大陸工子似端 材料	
	印权		10 14 製材機械	
			製図	
			安全衛生	
		基本	測定及びけがき基本実習	180 時間
		実習	機械操作基本実習	100 时间
		大日	工作基本実習	
			安全衛生作業法	
	製材機械の整備におけ	専門	製材機械整備法	160 時間
	る技能及びこれに関す	学科	検査法	100 时间
	る知識	十 //1	製材法	
	、 の Vh bix	応用	製材機械整備実習	360 時間
		実習	検査及び試運転実習	200 H4 H1
		大日	試験びき実習	
建設機械	機械(内燃機関を有す	普通	機械工学概論	300 時間
整備科	るものに限る。)の整	学科	生產工学概論	200 HJ [H]
正 /用 / 1	備における基礎的な技	7-//-1	工産工子の端 電気及び電子理論	
	能及びこれに関する知		材料	
	識		内燃機関の構造及び整備法	
	hh/d		製図	
			測定法及び試験法	
			工作法	
			安全衛生	
		基本	計測基本実習	200 時間
		実習	工作基本実習	200.3143
		741	コンピュータ操作基本実習	
			内燃機関整備基本実習	
			安全衛生作業法	
	建設機械の整備及び建	専門	建設機械の構造	200 時間
	設機械による施工にお	学科	建設機械整備法	41.4
	ける技能及びこれに関		運転法	
	する知識		検査法	
		応用	建設機械整備実習	200 時間
		実習	検査実習	41.4
		2 7 11	運転実習	
L			世刊不日	

農業機械	機械(内燃機関を有す	普通	機械工学概論	300 時間
整備科	るものに限る。)の整	学科	生産工学概論	tal for ooo
1E /m / 1	備における基礎的な技	1-41	電気及び電子理論	
	能及びこれに関する知		材料	
	識		内燃機関の構造及び整備法	
	инд		製図	
			測定法及び試験法	
			工作法	
			安全衛生	
		基本	計測基本実習	200 時間
		実習	工作基本実習	200 HJ [H]
		大日	コンピュータ操作基本実習	
			内燃機関整備基本実習	
			安全衛生作業法	
	 農業機械の整備に関す	専門	農業機械の構造	200 時間
	る技能及びこれに関す	学科	農業機械整備法	700 时间
	る知識	于作	長来(M)(地面)(広 検査法	
		応用	農業機械整備実習	150 時間
		上 実習		190 时间
		天白	横套実習	
終製機械	経製機械の製造及び整	普通	機械工学概論	340 時間
整備科	備における基礎的な技	学科	生産工学概論	340 时间
登州村	能及びこれに関する知	子作	電気工学概論	
	能及いこれに関する知識		电双工子似端 材料	
	印以		M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	
			製図	
			安全衛生	
		基本	器工具使用法	140 時間
		左 字習	機械操作基本実習	140 时间
		天白	安全衛生作業法	
	 縫製機械の整備におけ	専門	後製機械整備法	120 時間
	る技能及びこれに関す	学科	横套法	170 时间
	る知識	応用	後 縫 製機 械整備 実習	360 時間
		実習 実習		200 时间
始 左到			検査実習	250 時間
織布科	織物の製造における基 礎的な技能及びこれに	普通学科	織物概論 生産工学概論	250 時間
	関する知識	一十件	土産工子 株舗 織物組織	
	天 ソる小 戦		織物原料	
			安全衛生	
		甘士		100 時間
		基本	測定基本実習	100 時間
		実習	機械操作基本実習	
			安全衛生作業法	

	織物のデザイン及び製	専門	織物デザイン	200 時間
	造における技能及びこ	学科	紋織りの意匠法	
	れに関する知識		織物の分解及び設計	
			製織法	
		応用	紋織物意匠実習	350 時間
		実習	織物の分解及び設計実習	
			製織実習	
織機調整	織物の製造における基	普通	織物概論	250 時間
科	礎的な技能及びこれに	学科	生産工学概論	
	関する知識		織物組織	
			織物原料	
			安全衛生	
		基本	測定基本実習	100 時間
		実習	機械操作基本実習	
			安全衛生作業法	
	織機の運転及び調整に	専門	機械及び電気	200 時間
	おける技能及びこれに	学科	製図	
	関する知識		製織準備機械及び準備法	
			織機及び製織法	
		応用	工作実習	350 時間
		実習	織物分解及び組立実習	
			調整及び修理実習	
			機械の据付実習	
染色科	繊維製品の染色におけ	普通	織物概論	220 時間
	る基礎的な技能及びこ	学科	染色概論	
	れに関する知識		生産工学概論	
			機械及び電気	
			織物原料	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	器工具使用法	200 時間
		実習	測定基本実習	
			染色基本実習	
			繊維識別実習	
			安全衛生作業法	
	繊維、織物、糸等の染	専門	染色デザイン	200 時間
	色加工における技能及	学科	染色法	
	びこれに関する知識		織物整理法	
			染色物試験法	

		応用	染色デザイン実習	300 時間
		実習	染色実習	
			織物整理実習	
			染色物試験実習	
			修正実習	
ニット科	アパレル製品の企画及	普通	被服概論	200 時間
	びデザインにおける基	学科	デザイン概論	
	礎的な技能及びこれに		生産工学概論	
	関する知識		商品企画	
			縫製基礎知識	
			製図	
			安全衛生	
		基本	械操作基実習	200 時間
		実習	商品企画基本実習	
			デザイン基本自習	
			パターンメーキング基本実習	
			縫製基本実習	
			安全衛生作業法	
	ニット製品のデザイ	専門	ニット概論	250 時間
	ン、製図、製造及び縫	学科	ニット原料	
	製に関する技能及びこ		ニット製造用機械	
	れに関する知識		服飾デザイン	
			ニット製造法	
		応用	服飾製図実習	250 時間
		実習	材料処理実習	
			ニット製造実習	
			縫製実習	
			仕上げ実習	
洋裁科	アパレル製品の企画及	普通	被服概論	200 時間
	びデザインにおける基	学科	デザイン概論	
	礎的な技能及びこれに		生産工学概論	
	関する知識		商品企画	
			縫製基礎知識	
			製図	
			安全衛生	
		基本	機械操作基本実習	200 時間
		実習	商品企画基本実習	
			デザイン基本実習	
			パターンメーキング基本実習	
			縫製基本実習	
			安全衛生作業法	

	婦人子供服のデザイ	専門	被服科学	200 時間
	ン、製図及び縫製にお	学科	服飾デザイン	
	ける技能及びこれに関		縫製知識	
	する知識		服飾手芸	
		応用	服飾製図実習	250 時間
		実習	縫製実習	
			仕上げ実習	
			服飾手芸実習	
縫製科	アパレル製品の企画及	普通	被服概論	200 時間
	びデザインにおける基	学科	デザイン概論	
	礎的な技能及びこれに		生産工学概論	
	関する知識		商品企画	
			縫製基礎知識	
			製図	
			安全衛生	
		基本	機械操作基本実習	200 時間
		実習	商品企画基本実習	
			デザイン基本実習	
			パターンメーキング基本実習	
			縫製基本実習	
			安全衛生作業法	
	作業衣、ワイシャツ等	専門	被服科学	200 時間
	の布製品のデザイン、	学科	服飾デザイン	
	製図及び縫製における		縫製知識	
	技能及びこれに関する	応用	服飾製図実習	250 時間
	知識	実習	縫製実習	
			仕上げ実習	
和裁科	裁縫における基礎的な	普通	材料	200 時間
	技能及びこれに関する	学科	裁縫知識	
	知識		生産工学概論	
			縫製法	
			安全衛生	
		基本	機械操作基本実習	200 時間
		実習	裁断基本実習	
			縫製基本実習	
			安全衛生作業法	
	和服の縫製、仕立て及	専門	被服概論	100 時間
	び着付け等における技	学科	和服概論	
	能及びこれに関する知		被服科学	
	識		服飾美学	
			着付け法	

		応用	部分縫い実習	350 時間
		実習	布地処理実習	
			補てつ実習	
			着付け実習	
寝具科	裁縫における基礎的な	普通	材料	200 時間
	技能及びこれに関する	学科	裁縫知識	
	知識		生産工学概論	
			縫製法	
			安全衛生	
		基本	機械操作基本実習	200 時間
		実習	裁断基本実習	
			縫製基本実習	
			安全衛生作業法	
	布団等の縫製、綿入	専門	寝具概論	100 時間
	れ、仕上げ及び再生加	学科	寝具科学	
	工における技能及びこ		寝具美学	
	れに関する知識		材料	
		応用	綿入れ実習	350 時間
		実習	縫製実習	
			仕上げ実習	
			補正実習	
木工科	木材の加工における基	普通	生産工学概論	200 時間
	礎的な技能及びこれに	学科	材料	
	関する知識		木材加工用機械	
			製図	
			木材加工法	
			安全衛生	
		基本	器工具使用法	270 時間
		実習	機械操作基本実習	
			工作基本実習	
			塗装基本実習	
			安全衛生作業法	
	木材の加工、組立、装	専門	木製品	110 時間
	飾及び塗装等木材加工	学科	工作法	
	品の製作及び修理にお		塗装法	
	ける技能及びこれに関		使用及び積算	
	する知識	応用	設計実習	270 時間
		実習	乾燥実習	
			塗装実習	
			組立及び仕上実習	
			木工品製作実習	

紙器製造	紙の加工における基礎	普通	生産工学概論	200 時間
科	的な技能及びこれに関	学科	機械工学概論	200 / 3 [23
	する知識	1.11	電気工学概論	
) W/16 High		紙器概論	
			製図	
			紙製品製造法	
			安全衛生	
		基本	機械操作基本実習	200 時間
		実習	安全衛生作業法	
	紙製の箱及び容器等の	専門	紙製容器	180 時間
	紙製品の製造における	学科	パッケージデザイン	
	技能及びこれに関する		印刷法	
	知識		紙製容器製造法	
		応用	裁断実習	350 時間
		実習	接合実習	
			接着実習	
			打抜き実習	
			紙製品製造実習	
製版科	製版、印刷及び製本に	普通	コンピュータ概論	200 時間
	おける基礎的な技能及	学科	印刷・製本概論	
	びこれに関する知識		デザイン概論	
			生産工学概論	
			安全衛生	
		基本	コンピュータ操作基本実習	120 時間
		実習	印刷物製作及び加工基本実習	
			安全衛生作業法	
	製版、印刷に関する画	専門	写真理論	150 時間
	像処理における技能及	学科	画像処理	
	びこれに関する知識		プリプレス	
			グラフィックデザイン	
		応用	デジタル写真撮影実習	350 時間
		実習	画像処理実習	
			レイアウトデザイン実習	
印刷科	製版、印刷及び製本に	普通	コンピュータ概論	200 時間
	おける基礎的な技能及	学科	印刷・製本概論	
	びこれに関する知識		デザイン概論	
			生産工学概論	
			安全衛生	
		基本	コンピュータ操作基本実習	120 時間
		実習	印刷物製作及び加工基本実習	
			安全衛生作業法	

	印刷における技能及び	専門	印刷機械	200 時間
	これに関する知識	学科	印刷材料	
			印刷法	
		応用	製版・刷版実習	300 時間
		実習	印刷実習	
製本科	製版、印刷及び製本に	普通	コンピュータ概論	200 時間
	おける基礎的な技能及	学科	印刷・製本概論	
	びこれに関する知識		デザイン概論	
			生産工学概論	
			安全衛生	
		基本	コンピュータ操作基本実習	120 時間
		実習	印刷物製作及び加工基本実習	
			安全衛生作業法	
	製本における技能及び	専門	製本機械	200 時間
	これに関する知識	学科	製本材料	
			製本法	
		応用	製本機械操作実習	300 時間
		実習	製本実習	
			検査実習	
プラスチ	プラスチックの成形及	普通	機械工学概論	170 時間
ック製品	び加工における基礎的	学科	電気工学概論	
成型科	な技能及びこれに関す		プラスチック概論	
	る知識		生産工学概論	
			製図	
		#+	安全衛生	100 1148
		基本	測定基本実習	180 時間
		実習	機械操作基本実習安全衛生作業法	
	プラスチック製品の成	専門	プラスチック成形機械の構造	260 時間
	形及び加工における技	学科	成形用金型の構造	700 时间
	能及びこれに関する知	丁 //T	材料	
	識		プラスチック成形及び加工法	
	ну	応用	金型の装着及び修正実習	250 時間
		実習	プラスチック成形及び加工実習	200 111111
		70	仕上げ実習	
			検査実習	
靴製造科	各種革の加工及び縫製	普通	生産工学概論	140 時間
	等における基礎的な技	学科	材料	
	能及びこれに関する知		皮革製品知識	
	識		デザイン	
			安全衛生	
			仕様及び積算	

		基本	革加工基礎実習	250 時間
		実習	革すき基本実習	200 - 1 [1]
		741	型紙基本実習	
			裁断基本実習	
			縫製基本実習	
			安全衛生作業法	
	神士靴及び婦人靴の製	専門	製靴機械	135 時間
	作に必要な企画及びデ	学科	製靴規格	77
	ザイン並びにこれに関		型紙製作法	
	する知識		製靴法	
		応用	型紙製作実習	500 時間
		実習	紳士靴製甲実習	
			婦人靴製甲実習	
			紳士靴底付実習	
			婦人靴底付実習	
			検査実習	
			製靴総合実習	
鞄製造科	皮革製品のデザイン、	普通	生産工学概論	140 時間
	加工及び縫製等におけ	学科	材料	
	る基礎的な技能及びこ		皮革製品知識	
	れに関する知識		デザイン	
			安全衛生	
			仕様及び積算	
		基本	革加工基礎実習	250 時間
		実習	革すき基本実習	
			型紙基本実習	
			裁断基本実習	
			縫製基本実習	
			安全衛生作業法	
	・	専門	革製品製造機械	150 時間
	要な企画及びデザイン	学科	装飾法及びデザイン	
	並びにこれらの製作に		型紙製作法	
	おける技能並びにこれ		革製品製造法	
	に関する知識	 応用	機械加工実習	400 時間
		実習		100 mt lH1
		<u>Д</u>	本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	
			検査実習	
			八五八日	

ガラス製品製造科	ガラスの加工における 基礎的な技能及びこれ に関する知識	普通 学科 基本	機械工学概論 電気工学概論 生産工学概論 無機工業化学 材料 ガラス金型の基礎 安全衛生 機械操作基本実習	200 時間
		実習	ガラス加工基本実習 安全衛生作業法	
	ガラス製品製造機械の	専門	ガラス製品製造機械	150 時間
	取扱い及び各種ガラス	学科	ガラス製品製造法	
	製品の製造における技	応用	ガラス製品製造実習	350 時間
	能及びこれに関する知	実習	検査実習	
	識			
陶磁器製	窯業原料の種類及び性	普通	機械工学概論	180 時間
造科	質並びにデザイン、施	学科	電気工学概論	
	ゆう、焼成等の窯業製		窯業学概論	
	品加工における基礎的		生産工学概論	
	な技能並びにこれに関		美術工芸史	
	する知識		材料	
			デザイン	
		++ 1.	安全衛生	
		基本	デザイン基本実習	220 時間
		実習	ゆう薬調整実習	
			焼成実習	
	海茂明に眼ナスで近く	古田	安全衛生作業法	100 11-11
	陶磁器に関するデザイ	専門	ほうろう製品製造機械	100 時間
	ン、原料の調合、成 形、絵付け、施ゆう及	学科	ほうろう製品製造法	
	び焼成等における技能	応用	ほうろう製品製造実習	400 時間
	及びこれに関する知識	実習	検査実習	
石材加工	石材の加工における基	普通	 機械工学概論	180 時間
科	礎的な技能及びこれに	学科	電気工学概論	
	関する知識		石材概論	
			建築生産概論	
			材料	
			安全衛生	
		基本	器工具使用法	150 時間
		実習	機械操作基本実習	
			安全衛生作業法	

	石碑、石像等の石材製	専門	石材製品概論	240 時間
	品の加工における技能	学科	設計及び製図	
	及びこれに関する知識	7	石材加工法	
			石製品据付法	
			関係法規	
			仕様及び積算	
		応用	石材加工実習	350 時間
		実習	石製品据付実習	
製麺科	食料品の製造、加工及	普通	微生物学概論	200 時間
20211	び保存における基礎的	学科	生産工学概論	
	な技能及びこれに関す		栄養学	
	る知識		食品化学	
			環境衛生及び食品衛生	
			測定法	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	測定基本実習	100 時間
		実習	製品保存基本実習	
			安全衛生作業法	
	製麺品の製造における	専門	材料	200 時間
	技能及びこれに関する	学科	製麺機械の構造	
	知識		製造原理及び製造法	
		応用	機械操作実習	350 時間
		実習	麺製造実習	
			製品保存実習	
パン・菓	食料品の製造、加工及	普通	微生物学概論	200 時間
子製造科	び保存における基礎的	学科	生産工学概論	
	な技能及びこれに関す		栄養学	
	る知識		食品化学	
			環境衛生及び食品衛生	
			測定法	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	測定基本実習	100 時間
		実習	製品保存基本実習	
			安全衛生作業法	
	パン並びに和菓子及び	専門	材料	250 時間
	洋菓子の製造における	学科	発酵学	
	技能及びこれに関する		製パン・製菓機械の構造	
	知識		製造原理及び製造法	
		応用	機械操作実習	350 時間
		実習	パン・菓子製造実習	
			製品保存実習	

水産加工科	食料品の製造、加工及 び保存における基礎的 な技能及びこれに関す る知識	学科	微生物学概論 生産工学概論 栄養学 食品化学 環境衛生及び食品衛生 測定法	200 時間
			安全衛生 関係法規	
		基本	測定基本実習	100 時間
		実習	製品保存基本実習	200.311.3
			安全衛生作業法	
	水産食品等の製造にお	専門	水産概論	200 時間
	ける技能及びこれに関	学科	水産加工法及び製造法	
	する知識	応用	機械操作実習	350 時間
		実習	水産加工品製造実習	
			製品保存実習	
発酵製品	食料品の製造、加工及	普通	微生物学概論	200 時間
製造業	び保存における基礎的	学科	生産工学概論	
	な技能及びこれに関す		栄養学	
	る知識		食品化学	
			環境衛生及び食品衛生	
			測定法	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	測定基本実習	100 時間
		実習	製品保存基本実習	
			安全衛生作業法	
	酒類、しょう油等の発	専門	工業化学概論	200 時間
	酵製品の製造における	学科	無機化学及び有機化学	
	技能及びこれに関する		分析化学	
	知識		発酵製品工業化学	
			材料	
			単位操作	
		応用	科学機器及び発酵製品製造装置操作実	350 時間
		実習	双	
			発酵製品製造実習	
			分析及び試験実習	

十半净笠	 中小規模建築物におけ	普通	建築概論	250 時間
木造建築				250 时间
科	る建築一般、設計製	学科	構造力学概論	
	図、施工管理及び建築		建築構造概論	
	施工における基礎的な		建築計画概論	
	技能及びこれに関する		建築生産概論	
	知識		建築設備	
			測量	
			建築製図	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	機械操作基本実習	150 時間
		実習	測量基本実習	
			安全衛生作業法	
	木造建築物の建築施工	専門	木質構造	150 時間
	及び施工管理における	学科	材料	
	技能及びこれに関する		規く術	
	知識		工作法	
			木造建築施工法	
			仕様及び積算	
		応用	器工具使用	300 時間
		実習	工作実習	
			木造建築施工実習	
枠組壁建	中小規模建築物におけ	普通	建築概論	250 時間
築科	る建築一般、設計製	学科	構造力学概論	
	図、施工管理及び建築		建築構造概論	
	施工における基礎的な		建築計画概論	
	技能及びこれに関する		建築生産概論	
	知識		建築設備	
			測量	
			建築製図	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	機械操作基本実習	150 時間
		実習	測量基本実習	
		741	安全衛生作業法	
		専門	枠組壁工法	150 時間
	び施工管理における技	学科	材料	200 nd let
	能及びこれに関する知	7 11	規く術	
	識		枠組壁建築施工法	
	P-73		使用及び積算	
		応用	器工具使用法	300 時間
		実習	部材加工実習	900 HJ [H]
		大日	中初加工天盲 枠組壁建築施工実習	
	<u> </u>			

し、アドエゾ	山は田塔海袋焼)でよりよ	班 法	Z+1 \$\$\$` HIT ≥∆	050 III
とび科	中小規模建築物における。	普通	建築概論	250 時間
	る建築一般、設計製	学科	構造力学概論	
	図、施工管理及び建築		建築構造概論	
	施工における基礎的な		建築計画概論	
	技能及びこれに関する		建築生産概論	
	知識		建築設備	
			測量	
			建築製図	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	機械操作基本実習	150 時間
		実習	測量基本実習	
			安全衛生作業法	
	建築物のく体施工、仮	専門	材料及び器工具	150 時間
	設物の組立及び解体に	学科	とび施工法	
	おける技能及びこれに		仮設工事施工法	
	関する知識		土工事施工法	
			仕様及び積算	
		応用	器工具使用法	300 時間
		実習	玉掛揚重実習	
			仮設工事実習	
			鉄骨工事実習	
			土工事実習	
鉄筋コン	中小規模建築物におけ	普通	建築概論	250 時間
クリート	る建築一般、設計製	学科	構造力学概論	
施工科	図、施工管理及び建築		建築構造概論	
	施工における基礎的な		建築計画概論	
	技能及びこれに関する		建築生産概論	
	知識		建築設備	
			測量	
			建築製図	
			安全衛生	
			 関係法規	
		基本	機械操作基本実習	150 時間
		実習	測量基本実習	
			安全衛生作業法	
	鉄筋コンクリート造建	専門	建築施工計画	150 時間
	築物の施工及び施工管	学科	材料	200 ::0161
	理における技能及びこ	1 1.1	仮設工事	
	れに関する知識		鉄筋コンクリート施工法	
	A OLO IVI I O VEHIN		仕様及び積算	

1 1		応用	器工具使用法	300 時間
		実習 実習	墨出し実習	200 时间
		大日	仮設工事実習	
			型枠工事実習	
			生代工事大自 鉄筋工事実習	
			コンクリート工事実習	
プレハブ	 中小規模建築物におけ	普通	建築概論	250 時間
建築科	る建築一般、設計製	学科	棒造力学概論	790 时间
	図、施工管理及び建築	子作	博坦刀子帆端 建築構造概論	
	施工における基礎的な		建築併垣帆柵 建築計画概論	
	技能及びこれに関する		建築山 画 M	
	知識		建築設備	
	人口印		測量	
			建築製図	
			安全衛生	
			ダ王衛王 関係法規	
		基本	機械操作基本実習	150 時間
		実習	測量基本実習	190 时1时
		大日	安全衛生作業法	
	プレハブ建築物の施工	専門	プレハブ構法	150 時間
	及び施工管理における	学科	材料	190 H/J [H]
	技能及びこれに関する	1.11	プレハブ建築施工法	
	知識		仕様及び積算	
	ун- неус	応用	器工具使用法	300 時間
		実習	部材加工実習	000.4114
		741	プレハブ建築施工実習	
建築設計	中小規模建築物におけ	普通	建築概論	250 時間
科	る建築一般、設計製	学科	構造力学概論	71.4
	図、施工管理及び建築	, , ,	建築構造概論	
	施工における基礎的な		建築計画概論	
	技能及びこれに関する		建築生産概論	
	知識		建築設備	
			測量	
			建築製図	
			安全衛生	
			関係法規	
		++- 1.		1 5 八 日本月日
		基本	機械操作基本実習	150 時間
		基本 実習	機械操作基本美智 測量基本実習	190 时间

	建築物の製図、写図及	専門	 構造力学	300 時間
	び簡単な設計における	学科	建築構造及び材料	
	技能及びこれに関する		建築計画	
	知識		建築設計	
	7		建築施工法	
		応用	木造建築設計実習	300 時間
		実習	鉄骨造建築設計実習	
		741	鉄筋コンクリート造建築設計実習	
屋根施工	建築外装施工における	普通	建築概論	250 時間
科	基礎的な技能及びこれ	学科	建築生産概論	200 / 1/143
	に関する知識	3 11	建築構造	
	() JAPAN		建築設備	
			建築計画	
			建築製図	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	測量及び測定基本実習	150 時間
		実習	機械操作基本実習	100 (4)
		八日	足場実習	
			安全衛生作業法	
		専門	材料	150 時間
	きにおける技能及びこ	学科	屋根施工法	200 / 1/1/3
	れに関する知識	, , ,	仕様及び積算	
		応用	器工具使用法	350 時間
		実習	割付実習	
			下地施工実習	
			屋根施工実習	
			養生	
スレート	建築外装施工における	普通	建築概論	250 時間
施工科	基礎的な技能及びこれ	学科	建築生産概論	
	に関する知識		建築構造	
			建築設備	
			建築計画	
			建築製図	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	測量及び測定基本実習	150 時間
		実習	機械操作基本実習	
			足場実習	
			安全衛生作業法	
	スレート施工における	専門	材料	150 時間
	技能及びこれに関する	学科	スレート施工法	
	知識		仕様及び積算	

		応用	器工具使用法	350 時間
		実習	材料取扱実習	
		71	スレート施工実習	
			養生	
建築板金	建築外装施工における	普通	建築概論	250 時間
科	基礎的な技能及びこれ	学科	建築生産概論	200 1111
	に関する知識	7 11	建築構造	
	() JAN JAN AND AND AND AND AND AND AND AND AND A		建築設備	
			建築計画	
			建築製図	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	測量及び測定基本実習	 150 時間
		実習	機械操作基本実習	100 / 1/14
		, , , , ,	足場実習	
			安全衛生作業法	
	建築板金の加工及び施	専門	材料	150 時間
	工における技能及びこ	学科	板金加工法	
	れに関する知識		版金施工法	
			仕様及び積算	
		応用	器工具使用法	350 時間
		実習	板金科構実習	
			板金施工実習	
			養生	
防水施工	建築外装施工における	普通	建築概論	250 時間
科	基礎的な技能及びこれ	学科	建築生産概論	
	に関する知識		建築構造	
			建築設備	
			建築計画	
			建築製図	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	測量及び測定基本実習	150 時間
		実習	機械操作基本実習	
			足場実習	
			安全衛生作業法	
	防水施工における技能	専門	材料	150 時間
	及びこれに関する知識	学科	防水施工法	
			仕様及び積算	
		応用	器工具使用法	350 時間
		実習	防水施工実習	
			養生	

,,	74.69 (1) 14.46 15.11 15.	₩.\Δ	7-1. 655 100 -10	
サッシ・	建築外装施工における	普通	建築概論	250 時間
ガラス施	基礎的な技能及びこれ	学科	建築生産概論	
工科	に関する知識		建築構造	
			建築設備	
			建築計画	
			建築製図	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	測量及び測定基本実習	150 時間
		実習	機械操作基本実習	
			足場実習	
			安全衛生作業法	
	サッシ施工及びガラス	専門	サッシ施工法	150 時間
	施工における技能及び	学科	ガラス施工法	
	これに関する知識		仕様及び積算	
		応用	器工具使用法	350 時間
		実習	溶接実習	
			サッシ施工実習	
			ガラス施工実習	
			養生	
畳科	建築物の内装施工にお	普通	建築概論	200 時間
	ける基礎的な技能及び	学科	建築生産概論	
	これに関する知識		建築構造	
			室内装飾概論	
			建築製図	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	測定基本実習	120 時間
		実習	機械操作基本実習	
			製図基本実習	
			安全衛生作業法	
	畳の製作、敷込み及び	専門	材料	150 時間
	修理における技能及び	学科	畳工作法	
	これに関する知識		仕様及び積算	
		応用	器工具使用法	350 時間
		実習	適寸割り出し実習	
			刺し付け実習	
			敷き込み実習	
		Д Д	刺し付け実習	

インテリ	建築物の内装施工にお	普通	建築概論	200 時間
ア・サー	ける基礎的な技能及び	学科	建築生産概論	200 mg [H]
ビス科	これに関する知識	1 11	建築構造	
			室内装飾概論	
			建築製図	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	測定基本実習	120 時間
		実習	機械操作基本実習	120 141 141
		八日	製図基本実習	
			安全衛生作業法	
	 室内装飾の選定、内装	専門	インテリア計画	120 時間
	施工等における技能及	学科	材料	120 110
	びこれに関する知識	3 11	施工法	
			仕様及び積算	
		応用	器工具使用法	380 時間
		実習	インテリア製図実習	000 : 31113
		У П	施工実習	
床仕上施	建築物の内装施工にお	普通	建築概論	200 時間
工科	ける基礎的な技能及び	学科	建築生産概論	20013113
	これに関する知識	7 11	建築構造	
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		室内装飾概論	
			建築製図	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	測定基本実習	120 時間
		実習	機械操作基本実習	
			製図基本実習	
			安全衛生作業法	
	床工事の下地調整、施	専門	材料	150 時間
	工及び仕上げにおける	学科	施工法	
	技能及びこれに関する		仕様及び積算	
	知識	応用	器工具使用法	350 時間
		実習	カーペット施工実習	
			床施工実習	
			プラスチック系施工実習	
表具科	建築物の内装施工にお	普通	建築概論	200 時間
	ける基礎的な技能及び	学科	建築生産概論	
	これに関する知識		建築構造	
			室内装飾概論	
			建築製図	
			安全衛生	
			関係法規	

		基本	測定基本実習	120 時間
		実習	機械操作基本実習	
			製図基本実習	
			安全衛生作業法	
	ふすまの仕上げ、掛け	専門	表装概論	150 時間
	軸等表具の製作及び壁	学科	美術工芸史	200 11113
	装における技能及びこ	, , ,	材料	
	れに関する知識		表装施工法	
	, v (= 2g /		仕様及び積算	
		応用	器工具使用法	350 時間
		実習	表具製作実習	1,1,0
			ふすま仕上実習	
			壁装実習	
左官・タ	建築物の仕上げにおけ	普通	建築概論	200 時間
イル施工	る基礎的な技能及びこ	学科	建築生産概論	
科	れに関する知識		建築構造	
			建築設備	
			建築仕上法	
			建築製図	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	機械操作基本実習	150 時間
		実習	調合実習	
			足場実習	
			安全衛生作業法	
	下地、土壁、モルタ	専門	造型	150 時間
	ル、プラスタ、しっく	学科	材料	
	い、人造石及びタイル		左官施工法	
	施工における技能及び		タイル施工法	
	これに関する知識		仕様及び積算	
		応用	測定及び墨出し実習	350 時間
		実習	下地施工実習	
			左官施工実習	
			タイル施工実習	
			養生	
ブロック	建築物の仕上における	普通	建築概論	200 時間
施工科	基礎的な技能及びこれ	学科	建築生産概論	
	に関する知識		建築構造	
			建築設備	
			建築仕上法	
			建築製図	
			安全衛生	
			関係法規	

		基本	機械操作基本実習	150 時間
		実習	調合実習	190 时1时
		大日		
			安全衛生作業法	
	ブロッカ海袋畑の拡工	古田		100 吐用
	ブロック建築物の施工	専門	ブロック構造	120 時間
	における技能及びこれ	学科	測量	
	に関する知識		材料	
			ブロック施工法	
		. [. [.]	仕様及び積算	
		応用	下地施工実習	350 時間
		実習	切断及び加工実習	
			鉄筋工作及びブロック組積実習	
			コンクリート施工実習	
			仮設工事実習	
			養生	
配管科	中小規模建築物の建築	普通	機械工学概論	270 時間
	設備の施工における基	学科	電気工学概論	
	礎的な技能及びこれに		建築設備及び機器概論	
	関する知識		環境工学概論	
			生産工学概論	
			建築構造	
			建築製図	
			溶接法	
			安全衛生	
			仕様及び積算	
		基本	器工具使用	200 時間
		実習	溶接及びろう付け基本実習	
			配管基本実習	
			安全衛生作業法	
	空調、給排水設備等の	専門	配管概論	200 時間
	管工事及び設備の取付	学科	給排水設備	
	けにおける技能及びこ		空調設備	
	れに関する知識		設備製図	
			配管施工法	
		応用	配管施工実習	310 時間
		実習	検査実習	

/		* ^3		
住宅設備	中小規模建築物の建築	普通	機械工学概論	270 時間
機器科	設備の施工における基	学科	電気工学概論	
	礎的な技能及びこれに		建築設備及び機器概論	
	関する知識		環境工学概論	
			生産工学概論	
			建築構造	
			建築製図	
			溶接法	
			安全衛生	
			仕様及び積算	
		基本	器工具使用法	200 時間
		実習	溶接及びろう付け基本実習	
			配管基本実習	
			安全衛生作業法	
	一般住宅の浴槽設備、	専門	燃焼科学概論	200 時間
	給湯設備及び厨房設備	学科	換気概論	
	等の施工における技能		住宅設備及び機器	
	及びこれに関する知識		設備製図	
			施工法	
		応用	設備施工実習	300 時間
		実習	検査実習	
土木施工	一般的な土木工事及び	普通	土木工学概論	250 時間
科	土木施工のための測量	学科	測量学概論	
	における基礎的な技能		建築生産概論	
	及びこれに関する知識		応用力学及び土質工学	
			製図	
			安全衛生	
		基本	測量基本実習	150 時間
		実習	安全衛生作業法	
	土木工事の施工計画の	専門	土木設計	200 時間
	立案及び施工管理にお	学科	機械及び電気	
	ける技能及びこれに関		材料	
	する知識		土木施工法	
			 関係法規	
		応用	測量実習	300 時間
		実習	土木施工実習	
測量・設	一般的な土木工事及び	普通	土木工学概論	250 時間
計科	土木施工のための測量	学科	測量学概論	411.4
	における基礎的な技能	, , ,	建築生産概論	
	及びこれに関する知識		応用力学及び土質工学	
	2 - TOTAL DAY		製図	
			安全衛生	
	<u> </u>		スエ冊エ	

		基本	測量基本実習	150 時間
		実習	安全衛生作業法	
	各種の測量方法及び土	専門	基準点測量	200 時間
	木設計における技能及	学科	地形測量	
	びこれに関する知識	, , ,	応用測量	
			土木設計	
		応用	基準点測量実習	300 時間
		実習	地形測量実習	
			応用測量実習	
			土木設計実習	
ビル管理	ビル、工場等の附帯設	普通	生産工学概論	280 時間
科	備、ボイラー等の操作	学科	自動制御	
	又は運転及び保守管理		熱源設備	
	における基礎的な技能		熱管理	
	及びこれに関する知識		安全衛生	
		基本	熱源設備の保守管理実習	150 時間
		実習	安全衛生作業法	
	ビル、工場等の空気調	専門	ビル管理概論	270 時間
	和設備、給排水・衛生	学科	給排水・衛生設備	
	設備及び電気設備の保		空気調和設備	
	守管理における技能及		電気設備	
	びこれに関する知識		消防設備	
			設備図面	
			関係法規	
		応用	給排水・衛生設備保守管理実習	300 時間
		実習	空気調和設備保守管理実習	
			電気設備保守管理実習	
			自動制御機器保守管理実習	
ボイラー	ビル、工場等の附帯設	普通	生産工学概論	280 時間
運転科	備、ボイラー等の操作	学科	自動制御	
	又は運転及び保守管理		熱源設備	
	における基礎的な技能		熱管理	
	及びこれに関する知識		安全衛生	
		基本	熱源設備の保守管理実習	150 時間
		実習	安全衛生作業法	
	ボイラー及びボイラ	専門	ボイラーの構造	250 時間
	一附帯設備の運転及び	学科	ボイラーの取扱い	
	保守における技能及び		燃料及び燃焼	
	これに関する知識		保守及び整備法	
			関係法規	
		応用	ボイラー運転実習	500 時間
		実習	水処理実習	
			点検及び保守実習	

クレーン	建設機械、クレーン等	普通	機械工学概論	250 時間
	の運転及び点検並びに			790 时间
運転科		学科	電気工学概論	
	これらの運転に必要な		建設・運搬機械概論	
	玉掛け及び合図におけ		生産工学概論	
	る技能並びにこれに関		応用力学	
	する知識		玉掛けの方法及び合図の方法	
			安全衛生	
		#-	関係法規	150 84 88
		基本	機械点検及び保守実習	150 時間
		実習	玉掛け及び合図基本実習	
			安全衛生作業法	
	揚貨装置、クレーン、	専門	種類及び型式	200 時間
	移動式クレーン又はデ	学科	構造及び取扱い方法	
	リックの運転及び保守		原動機	
	における技能及びこれ		電気機器	
	に関する知識		点検及び保守	
		応用	運転実習	500 時間
		実習	玉掛け実習	
			点検及び保守実習	
建設機械	建設機械、クレーン等	普通	機械工学概論	250 時間
運転科	の運転及び点検並びに	学科	電気工学概論	
	これらの運転に必要な		建設・運搬機械概論	
	玉掛け及び合図におけ		生産工学概論	
	る技能並びにこれに関		応用力学	
	する知識		玉掛けの方法及び合図の方法	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	機械点検及び保守実習	150 時間
		実習	玉掛け及び合図基本実習	
			安全衛生作業法	
	建設機械の運転及び保	専門	建設機械の構造	200 時間
	守における技能及びこ	学科	 走行用装置の構造及び取扱い	
	れに関する知識		作業用装置の構造及び取扱い	
			建設機械運転方法	
			点検及び保守	
		応用	運転及び合図実習	300 時間
		実習	点検及び整備実習	411.4
木材工芸	美術工芸品の製作にお	普通	生産工学概論	140 時間
科	ける基礎的な技能及び	学科	美術工芸史	7.10
	これに関する知識	3 11	デザイン	
			安全衛生	
			クエ門エ	

		基本	器工具基本使用法	100 時間
		実習	機械操作基本実習	100 / 1/14
		У П	デザイン実習	
			安全衛生作業法	
	木材工芸品の製作にお	専門	材料	240 時間
	ける技能及びこれに関	学科	木材工芸品	220 - 3113
	する知識	3 11	工作法	
	,		塗装法	
		応用	器工具使用法	360 時間
		実習	素地製作実習	
			素描及び彫刻実習	
			工作実習	
			仕上げ実習	
竹工芸科	美術工芸品の製作にお	普通	生産工学概論	140 時間
	ける基礎的な技能及び	学科	美術工芸史	
	これに関する知識		デザイン	
			安全衛生	
		基本	器工具基本使用法	100 時間
		実習	機械操作基本実習	
			デザイン実習	
			安全衛生作業法	
	竹、藤等の製品の製作	専門	材料	240 時間
	における技能及びこれ	学科	工作用機械	
	に関する知識		工作法	
			塗装法	
			染色法	
			仕様及び積算	
		応用	器工具使用法	360 時間
		実習	機械操作実習	
			材料の選別及び処理実習	
			材料加工実習	
			仕上実習	
			編組実習	
漆器科	美術工芸品の製作にお	普通	生産工学概論	140 時間
	ける基礎的な技能及び	学科	美術工芸史	
	これに関する知識		デザイン	
			安全衛生	
		基本	器工具基本使用法	100 時間
		実習	機械操作基本実習	
			デザイン実習	
			安全衛生作業法	

	漆塗り及び漆器の加飾	専門	材料	240 時間
	 における技能及びこれ	学科	工芸科学	
	に関する知識		工作法	
			漆塗装法	
		応用	器工具使用法	360 時間
		実習	機械操作実習	411.4
			下地調整実習	
			漆塗装実習	
貴金属・	美術工芸品の製作にお	普通	器工具基本使用法	140 時間
宝石科	ける基礎的な技能及び	学科	機械操作基本実習	
	これに関する知識		デザイン実習	
			安全衛生作業法	
		基本	材料	100 時間
		実習	工芸科学	
			工作法	
			漆塗装法	
	金属の彫刻品及び装身	専門	機械及び電気	240 時間
	具等の製作並びに宝石	学科	材料	
	の加工における技能並		宝飾デザイン	
	びにこれに関する知識		工作表	
			表面処理法及び着色法	
		応用	器工具使用法	360 時間
		実習	機械操作実習	
			金属加工実習	
			宝飾加工実習	
金属塗装	塗装の調色及び塗装に	普通	デザイン概論	180 時間
科	おける基礎的な技能及	学科	塗装法概論	
	びこれに関する知識		生産工学概論	
			塗装概論	
			塗装設備及び機器	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	デザイン基本実習	300 時間
		実習	機械操作基本実習	
			調色基本実習	
			塗装基本実習	
			安全衛生作業法	
	金属製品の塗装におけ	専門	塗装	170 時間
	る下地処理科ら仕上げ	学科	塗装法	
	までの作業における技		試験法	
			仕様及び積算	

	能及びこれに関する知	応用	塗装機器操作実習	250 時間
	識	実習	金属塗装実習	
			塗料・塗膜検査実習	
木工塗装	塗装の調色及び塗装に	普通	デザイン概論	180 時間
科	おける基礎的な技能及	学科	塗装法概論	
	びこれに関する知識		生産工学概論	
			塗装	
			塗装設備及び機器	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	デザイン基本実習	300 時間
		実習	機械操作基本実習	
			調色基本実習	
			塗装基本実習	
			安全衛生作業法	
	木工製品の塗装におけ	専門	塗装	170 時間
	る下地処理から仕上げ	学科	塗装法	
	までの作業にける技能		試験法	
	及びこれに関する知識		仕様及び積算	
		応用	塗装機器操作実習	250 時間
		実習	木工塗装実習	
			塗料・塗膜検査実習	
建築塗装	塗装の調色及び塗装に	普通	デザイン概論	180 時間
科	おける基礎的な技能及	学科	塗装法概論	
	びこれに関する知識		生産工学概論	
			塗装	
			塗装設備及び機器	
			安全衛生	
		++- 1.	関係法規	000 #44
		基本	デザイン基本実習	300 時間
		実習	機械操作基本実習	
			調色基本実習	
			塗装基本実習 なみ等となる。	
	建築版の冷壮によりより	古田	安全衛生作業法	170 吐用
	建築物の塗装における 塗装用足場の組立て及	専門学科	建築構造 途装	170 時間
	塗装用足場の組立し及 び解体等並びに下地処	<u></u> 子件	塗装 塗装法	
	理から仕上げまでの作		試験法	
	業における技能並びに		仕様及び積算	
	これに関する知識	応用		250 時間
	一名の(一区) 7 つか明	実習 実習	塗装機器操作実習 (本質性) 2 日 1	700 时间
		大日	建築物塗装・足場実習	
			塗料・塗膜検査実習	

広告美術	デザインにおける基礎	普通	4. 文 T 兴 相写 A	240 時間
科	的な技能及びこれに関	学科	生産工学概論	2 10 M [H]
71	する知識	1-41	マーケティング論	
) OVHIN		製図	
			色彩	
			造形	
			デザイン	
			材料及び加工法	
		-11- 1	安全衛生	
		基本	器工具使用法	220 時間
		実習	平面及び立体構成基本実習	
			色彩構成基本実習	
			デザイン基本実習	
			コンピュータ操作基本実習	
			安全衛生作業法	- [-
	広告物の製作及び施工	専門	広告概論	120 時間
	における技能及びこれ	学科	施工法	
	に関する知識		関係法規	
		応用	設計実習	300 時間
		実習	工作実習	
			広告物製作実習	
	2.22.2		展示及び装飾実習	
工業デザ	デザインにおける基礎	普通	生産工学概論	240 時間
イン科	的な技能及びこれに関	学科	マーケティング論	
	する知識		製図	
			色彩	
			造形	
			デザイン	
			材料及び加工法	
			安全衛生	
		基本	器工具使用法	220 時間
		実習	平面及び立体構成基本実習	
			色彩構成基本実習	
			デザイン基本実習	
			コンピュータ操作基本実習	
			安全衛生作業法	
	工業製品の開発及び改	専門	人間工学	120 時間
	善に必要な工業デザイ	学科	製品デザイン	
	ン及びモデリングにお		工作法	
	ける技能並びにこれに		関係法規	
	関する知識	応用	製品計画実習	300 時間
		実習	試作表現実習	
			工業デザイン実習	

商業デザ	デザインにおける基礎	普通	11. ** **	240 時間
向来/ y イン科	的な技能及びこれに関	学科	生産工学概論	240 时间
1777	する知識	于作	マーケティング論	
	y O AHIN		製図	
			色彩	
			造形	
			デザイン	
			材料及び加工法	
			安全衛生	
		基本	器工具使用法	220 時間
		実習	平面及び立体構成基本実習	
			色彩構成基本実習	
			デザイン基本実習	
			コンピュータ操作基本実習	
			安全衛生作業法	
	広告物作成等の商業デ	専門	広告概論	120 時間
	ザインにおける技能及	学科	印刷及び写真	
	びこれに関する知識		視覚伝達法	
			関係法規	
		応用	写真製作実習	300 時間
		実習	商業デザイン実習	
義肢・装	義肢及び装具の製作及	普通	機械工学概論	250 時間
具科	び修理における基礎的	学科	電気工学概論	
	な技能及びこれに関す		義肢・装具概論	
	る知識		生産工学概論	
			医学一般	
			材料	
			製図	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	機械操作基本実習	200 時間
		実習	測量基本実習	
			工作基本実習	
			安全衛生作業法	
	義肢及び装具の製作及	専門	義肢・装具製作法	150 時間
	び修理における技能及	学科	溶接法	
	びこれに関する知識	応用	溶接実習	300 時間
		実習	ギブス型取り実習	
			義肢・装具製作実習	
			修理実習	

電話交換	一般的な事務及びOA	普通	事務一般	200 時間
科	機器の操作における基	学科	OA機器	
	礎的な技能及びこれに	, , ,	コミュニケーション概論	
	関する知識		応接法	
			安全衛生	
		基本	事務処理基本実習	230 時間
		実習	OA機器操作基本実習	1,7,7
			応接実習	
			コミュニケーション実習	
			安全衛生作業法	
	構内交換電話の交換設	専門	電話通信一般	150 時間
	備の操作及び交換業務	学科	通話制度一般	
	における技能及びこれ		構内交換電話取扱法	
	に関する知識	七田	推力大格委託职权 字羽	200 1488
		応用 実習	構内交換電話取扱実習 応対実習	300 時間
経理事務	一般的な事務及びOA	普通	事務一般	200 時間
科	機器の操作における基	学科	OA機器	
	礎的な技能及びこれに		コミュニケーション概論	
	関する知識		応接法	
			安全衛生	_
		基本	事務処理基本実習	230 時間
		実習	OA機器操作基本実習	
			応接実習	
			コミュニケーション実習	
			安全衛生作業法	
	会計処理並びに税務関	専門	簿記及び会計	250 時間
	係及び商業関係の事務	学科	税法及び商法	
	における技能並びにこ	応用	簿記及び会計実習	300 時間
	れに関する知識	実習	計算実務実習	
			税法実務実習	
一般事務	一般的な事務及びOA	普通	事務一般	200 時間
科	機器の操作における基	学科	OA機器	
	礎的な技能及びこれに		コミュニケーション概論	
	関する知識		応接法	
			安全衛生	
		基本	事務処理基本実習	230 時間
		実習	OA機器操作基本実習	
			応接実習	
			コミュニケーション実習	
			安全衛生作業法	

	一般事務及び国内取引	専門	総務実習	250 時間
	事務における技能及び	学科	文書実務	71.7
	これに関する知識		国内取引実務	
			簿記及び会計	
		応用	文書実務実習	300 時間
		実習	簿記及び会計実習	41.4
			計算実務実習	
OA事務	一般的な事務及びOA	普通	事務一般	200 時間
科	機器の操作における基	学科	OA機器	
	礎的な技能及びこれに		コミュニケーション概論	
	関する知識		応接法	
			安全衛生	
		基本	事務処理基本実習	230 時間
		実習	OA機器操作基本実習	
			応接実習	
			コミュニケーション実習	
			安全衛生作業法	
	OA機器の操作及びO	専門	文書実務	210 時間
	A事務における技能及	学科	OA機器操作法	
	びこれに関する知識		簿記及び会計	
			プレゼンテーション概論	
		応用	簿記及び会計実習	320 時間
		実習	OA機器操作実習	
			プレゼンテーション実習	
ショップ	商品の販売に関する接	普通	商業概論	210 時間
マネジメ	客及び商品の販売事務	学科	市場調査知識	
ント科	における技能及びこれ		コミュニケーション概論	
	に関する知識		接客及び応対知識	
			OA機器	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	接客及び応対実習	170 時間
		実習	OA機器操作基本実習	
			市場調査基本実習	
			コミュニケーション実習	
	1 主光な) * ソモド *	七四	安全衛生作業法	100 #+##
	小売業務に必要な事	専門	小売販売知識	120 時間
	務、営業、簡単な仕入	学科	商品知識	
	れ企画及び販売企画に	応用	小売販売実習	350 時間
	おける技能及びこれに関する知識	実習	包装実習	41.4
	関する知識			

流通マネ	商品の販売に関する接	普通	商業概論	210 時間
ジメント	客及び商品の販売事務	学科	市場調査知識	
科	における技能及びこれ		コミュニケーション概論	
	に関する知識		接客及び応対知識	
			OA機器	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	接客及び応対実習	170 時間
		実習	OA機器操作基本実習	
			市場調査基本実習	
			コミュニケーション実習	
			安全衛生作業法	
	卸売業務に必要な事	専門	卸売販売知識	160 時間
	務、営業、簡単な仕入	学科	商品知識	
	れ企画及び販売企画に		小売支援	
	おける技能及びこれに	応用	卸売販売実習	350 時間
	関する知識	実習	小売支援実習	
介護サー	日常生活を営む上で支	普通	社会福祉概論	700 時間
ビス科	障のある者の福祉にお	学科	介護概論	
	ける技能及びこれに関		心理概論	
	する知識		精神衛生概論	
			医学一般	
			高齢者福祉論	
			障害者福祉論	
			社会福祉援助技術	
			安全衛生	
			関係法規	
		基本	社会福祉援助基本実習	300 時間
		実習	介護計画基本実習	
			介護基本実習	
			安全衛生作業法	
	身体上又は精神上の障	専門	家政学概論	300 時間
	害があることにより日	学科	人間学	
	常生活を営む上で支障		リハビリテーション論	
	のある者に対する介護		栄養及び調理	
	及びその介護者に対す		被服及び住生活の維持管理	
	る介護の指導における		レクリエーション指導法	

	技能及びこれに関する知識	応用 実習	栄養及び調理実習 被服及び住生活の維持管理実習 手話及び点字実習 福祉用具・介護用品取扱実習 高齢者介護実習 障害者介護実習	650 時間
和中心		* >	レクリエーション指導実習	005 114 88
理容科	衛生管理、理容・美容用器具の使用法等、理	普通	理容・美容技術概論 衛生管理	285 時間
	容・美容における基礎	学科	保健	
	的な技能及びこれに関			
	する知識		運営管理	
	y O APION		安全衛生	
		基本	理容・美容基本実習	115 時間
		実習 実習	衛生管理消毒実習	119 时间
		天白	衛生自座信曲天自 香粧品化学実習	
			安全衛生作業法	
	頭髪の刈りこみ、顔そ	専門	文化論	240 時間
	り等の方法により容姿	学科	理容技術理論	240 H() [H]
	を整えるための技能及	7-71	関係法規・制度	
	びこれに関する知識	 応用	理容実習	830 時間
		実習	44 76	000 111 111
美容科	衛生管理、理容・美容	普通	理容・美容技術概論	285 時間
	用器具の使用法等、理	学科	衛生管理	
	容・美容における基礎		保健	
	的な技能及びこれに関		香粧品化学	
	する知識		運営管理	
			安全衛生	
		基本	理容・美容基本実習	115 時間
		実習	衛生管理消毒実習	
			香粧品化学実習	
			安全衛生作業法	
	パーマネントウエー	専門	文化論	240 時間
	ブ、結髪、化粧等の方	学科	美容技術理論	
	法により容姿を美しく		関係法規・制度	
	するための技能及びこ	応用	美容実習	830 時間
	れに関する知識	実習		

OAシス	コンピュータによる情	普通	情報工学概論	280 時間
テム科	報処理システムの運用	学科	ソフトウェア工学概論	200 mg [H]
, , , , , ,	におけるオペレーショ	, , ,	ハードウェア概論	
	ン、情報セキュリテ		プログラム言語	
	イ、ネットワーク等の		オペレーティングシステム	
	基礎的な技能及びこれ		情報数学	
	に関する知識		情報セキュリティ概論	
	(- DQ)		ネットワーク概論	
			安全衛生	
		基本	情報処理システム操作基本実習	240 時間
		実習	データ処理基本実習	71.4
			プログラミング実習	
			安全衛生作業法	
	コンピュータ、ビジネ	専門	経営管理概論	100 時間
	スソフト等の操作及び	学科	プログラム設計基礎	
	管理並びに必要な情報		簿記及び会計	
	分析における技能及び	応用	プログラム設計基礎実習	300 時間
	これに関する知識	実習	ビジネスソフト実習	
			経営分析実習	
ソフトウ	コンピュータによる情	普通	情報工学概論	280 時間
ェア管理	報処理システムの運用	学科	ソフトウェア工学概論	
科(情報	におけるオペレーショ		ハードウェア概論	
処理科)	ン、情報セキュリテ		プログラム言語	
	ィ、ネットワーク等の		オペレーティングシステム	
	基礎的な技能及びこれ		情報セキュリティ概論	
	に関する知識		ネットワーク概論	
			安全衛生	
		基本	情報処理システム操作基本実習	240 時間
		実習	データ処理基本実習	
			プログラミング実習	
			安全衛生作業法	
	コンピュータ等の操	専門	情報工学	100 時間
	作、プログラム、デー	学科	ソフトウェア工学	
	タの収集、編集及び保		情報システムセキュリティ論	
	管等における技能及び	応用	情報処理システム実習	300 時間
	これに関する知識	実習	コンピュータ運用管理実習	

データベ	コンピュータによる情	普通	情報工学概論	280 時間
ース管理	報処理システムの運用	学科	リフトウェア工学概論	700 HJ [H]
	におけるオペレーショ	7-//-1	ハードウェア概論	
75	ン、情報セキュリテ		プログラム言語	
	イ、ネットワーク等の		オペレーティングシステム	
	基礎的な技能及びこれ		情報セキュリティ概論	
	に関する知識		ネットワーク概論	
			安全衛生	
		基本	「情報処理システム操作基本実習	240 時間
		実習	データ処理基本実習	210 : 31143
			プログラミング実習	
			安全衛生作業法	
	データベース等に蓄積	専門	経営管理概論	100 時間
	されているデータから	学科	データ構造	211
	 必要な情報を検索する		データベースシステム	
	ための技能及びこれに	応用	データベースシステム管理実習	300 時間
	関する知識	実習	データベース正規化実習	
プログラ	コンピュータによる情	普通	情報工学概論	430 時間
ム設計科	報処理システムのプロ	学科	情報処理システム概論	
	グラミング、情報セキ		情報システムセキュリティ概論	
	ュリティ、ネットワー		経営管理	
	ク等の設計における基		ハードウェア概論	
	礎的な技能及びこれに		情報数学	
	関する知識		プログラミング論	
			プログラム言語	
			オペレーティングシステム	
			ネットワーク概論	
			安全衛生	
		基本	情報処理システム操作基本実習	400 時間
		実習	プログラミング基本実習	
			ネットワーク基本実習	
			安全衛生作業法	
	プログラム設計及びプ	専門	プログラム設計	100 時間
	ログラミングにおける	学科		
	技能及びこれに関する	応用	プログラム設計実習	670 時間
	知識	実習	プログラミング応用実習	

システム 設計科	コンピュータによる情報処理システムのプログラミング、情報セキュリティ、ネットワーク等の設計における基礎的な技能及びこれに関する知識	· 普通 学科	情報工学概論 情報処理システム概論 情報システムセキュリティ概論 経営管理 ハードウェア概論 情報数学 プログラミング論 プログラム言語 オペレーティングシステム ネットワーク概論 安全衛生	430 時間
		基本実習	情報処理システム操作基本実習 プログラミング基本実習 安全衛生作業法	400 時間
	業務処理システム設計 における技能及びこれ	専門学科	システム工学生産管理	100 時間
	に関する知識	応用実習	プログラム設計実習 システム設計実習 業務分析実習 ネットワーク構築実習	700 時間
データベース設計科	コンピュータによる業務処理システムの設計 における基礎的な技能 及びこれに関する知識	普 科 基 実	情報工学概論 情報処理システム概論 情報システムセキュリティ概論 経営管理 ハードウェア概論 情報数学 プログラミング論 プログラム言語 オペレーティングシステム ネットワーク概論 安全衛生 情報処理システム操作基本実習 プログラミング基本実習 プログラミング基本実習 安全衛生作業法	430 時間
	データベースの設計に おける技能及びこれに 即士ス知識	専門学科	データ構造データベースシステム	100 時間
	関する知識	応用 実習	データベース設計実習 データベースシステム実習 データベース正規化実習	670 時間

第号

修 了 証 書

氏名生年月日

上記の者は本訓練所において 年 月 日から 年 月 日 までの間次の職業訓練を修了したことを証する。

職業訓練の種類

訓練種目の名称

総訓練時間

年 月 日

職業能力訓練センターの名称

職業能力訓練センター長名

印

1 第一次動機付け

目的	受刑者に対し、改善更生及び円滑な社会復帰を図
	る上での作業を行うことの必要性及びその効果等に
	ついて理解させるとともに、作業に対する意欲等を
	高めさせること。
実施時期	刑執行開始時の指導の一環として実施すること。
実施方法	講義形式で実施すること。
	ただし、居室内において個別に行う必要がある場
	合には、映像記録の視聴、通信端末による講義、冊子
	等の資料による学習その他の方法によることも差し
	支えないこと。
実施内容	1 改善更生及び円滑な社会復帰を図るため、受刑
	者に対し、作業の必要性を理解させるよう説明を
	行うこと。
	2 説明に当たっては、作業に期待される効果等に
	ついて、受刑者の作業に対する興味、関心及び意欲
	を高めさせるよう工夫して行うこと。
実施者	矯正処遇部門(企画調整部が置かれる刑事施設に
	あっては、矯正処遇部)の監督者又は刑事施設の長が
	指定する職員とすること。
作業報奨金	支給対象外とすること。

備考 監督者とは、平成21年3月27日法務省人企第750号事務 次官依命通達「法務省に置かれる官職の属する職制上の段階等に ついて」別表第4の2の2の標準的な官職欄において係長以上に 該当する官職の者をいう。

2 第二次動機付け

(1) 基礎的作業

目的	個々の受刑者の特性に応じて行わせる作業に自発
	的に取り組ませるために、受刑者に対し、当該作業の
	目的を理解させた上で、作業上の目標を設定させる

	こと。
実施時期	作業区分の指定後できる限り早い段階で実施する
	こと。
実施方法	1 実施者と1人の受刑者との間の面接形式で実施
	すること。
	2 受刑者の作業区分、特性等を踏まえ、講義形式又
	はグループワーク形式での実施も差し支えないこ
	と。
	3 居室内において個別に行う必要がある場合に
	は、映像記録の視聴、通信端末による講義、冊子等
	の資料による学習その他の方法によることも差し
	支えないこと。
実施内容	1 作業の動機付けに係る指導計画及び指導要領に
	基づき、受刑者に対し、作業の必要性及び目的を理
	解させるとともに、作業における目標の設定(以下
	「目標設定」という。)を行わせること。
	2 特に作業区分Ⅰ及びⅡの作業に従事する受刑者
	について、初期段階からその理解度を分析しなが
	ら、作業の必要性及び目的を理解させること。
	3 目標設定においては、受刑者に対し、当該受刑者
	の刑の執行期間を通して達成すべき矯正処遇の目
	標(大目標)及び作業区分に応じて身に付けるべき
	能力(中目標)を所定の様式に記載させた上、これ
	らの目標を達成するための一定期間における小さ
	な目標(小目標)を職員の助言の下に設定させ、又
	は自ら設定させること。
実施者	指導担任者(刑務作業の事務取扱いに関する訓令
	(令和7年法務省矯成訓第12号大臣訓令。以下「事
	務訓令」という。)第5条第1項第2号に掲げる事務
	を担任する者をいう。以下同じ。)、工場担任者(同項
	第3号に掲げる事務を担任する者をいう。以下同
/	じ。)又は刑事施設の長が指定する者とすること。
作業報奨金	支給対象とすること。

(2) 機能別作業及び職業訓練

目的	個々の受刑者の特性に応じて行わせる作業に自発
	的に取り組ませるために、受刑者に対し、当該作業の
	目的を理解させた上で、作業上の目標を設定させる
	こと。
実施時期	機能別作業又は職業訓練編入時のオリエンテーシ
	ョンの際に実施すること。
実施方法	講義形式で実施すること。
実施内容	1 機能別作業及び職業訓練のオリエンテーション
	(概要説明等)を行う際に、作業の動機付けに係る
	指導計画及び指導要領に基づき、受刑者に対し、作
	業の必要性及び目的を理解させるとともに、目標
	設定を行わせること。
	2 目標設定においては、受刑者に対し、当該受刑者
	の刑の執行期間を通して達成すべき矯正処遇の目
	標(大目標)及び機能別作業又は職業訓練の期間中
	に身に付けるべき能力、技術、資格等(中目標)を
	所定の様式に記載させた上、これらの目標を達成
	するための一定期間における小さな目標(小目標)
	を職員の助言の下に設定させ、又は自ら設定させ
	ること。
	3 機能向上作業に就業する者その他の自ら目標を
	設定することが難しい受刑者については、職員が
	受刑者と相談しながら小目標を設定して差し支え
	ないこと。
	4 短期間の機能別作業又は職業訓練については、
	適宜簡略化して差し支えないこと。
実施者	指導担任者、工場担任者又は刑事施設の長が指定
	する者(民間事業者等を含む。)とすること。
作業報奨金	支給対象とすること。

3 第三次動機付け

(1) 基礎的作業

	□□★)~41 ★ → ル 41 株 / 1) 1 ~ 1 → 1 → 1
目的 	受刑者に対し、第二次動機付けにおいて設定した
	作業上の目標の達成状況、意識の変化等について振
	り返らせるとともに、助言等により、作業に対する意
	欲を維持又は高めさせること。
実施時期	第二次動機付け終了後、刑期、作業内容、受刑者の
	特性その他の事情に応じて刑事施設の長が定める間
	隔で実施すること。
実施方法	受刑者個々の特性に応じ、実施者と1人の受刑者
	との間の面接形式、他の受刑者に対する発表形式、書
	面形式その他の方法で実施すること。
実施内容	1 受刑者に対し、所定の様式に作業を行う上で良
	かった点及び悪かった点を記載させて目標の振り
	返りを行わせること。
	 2 受刑者に目標への取組状況を自己評価させるこ
	と。
	 3 職員による受刑者の目標への取組状況及び身に
	付けるべき能力の習得度の評価並びにフィードバ
	ックを行うこと。
	なお、職員による評価は、中目標については、作
	業区分に応じて設定されている身に付けるべき能
	カの中から、職員と相談して受刑者が目標として
	選定した能力について行い、小目標については、達
	成の度合いではなく、受刑者が設定した目標への
	取組姿勢、意欲の状況等について行うこと。
	4 職員による評価及びフィードバックを踏まえ、
	必要な場合には職員による助言及び指導を行った
	上で、受刑者に目標の再設定を行わせること。
	工で、支加省に日保の円成足を行わせること。 5 職員による評価の結果に基づき刑事施設の長が
	必要と認める場合は、作業区分の変更について、受 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	刑者の処遇調査等に関する訓令(平成18年法務
	省矯成訓第3308号大臣訓令)第13条に規定
	する処遇審査会に付議すること。

	6 職員による評価及びフィードバック以外の場面
	においても、受刑者に対し、個々の小目標への取組
	状況に応じて、随時、作業に対する意欲を維持する
	ための働き掛けを実施すること。
	なお、働き掛けを行う際は、受刑者が抱く安心感
	及び気付きにつながるような助言を心掛け、工場
	担任者に限らず、多様な職員が事前に個別の小目
	標を把握した上、良い取組姿勢に対して褒めるな
	どして行うこと。
実施者	工場担任者又は刑事施設の長が指定する者(働き
	掛けについては適宜の職員)とすること。
作業報奨金	支給対象とすること。

(2) 機能別作業及び職業訓練

目的	受刑者に対し、第二次動機付けにおいて設定した
	作業上の目標の達成状況、意識の変化等について振
	り返らせるとともに、助言等により、作業に対する意
	欲を維持又は高めさせること。
実施時期	機能別作業又は職業訓練の期間に応じて刑事施設
	の長が定める間隔で実施すること。
実施方法	1 講義形式又はグループワーク形式で実施するこ
	と。
	2 短期間の作業又は職業訓練については、振り返
	り等に代えて感想を徴すること。
	3 機能別作業又は職業訓練の実施に協力している
	民間企業、団体又は個人による講話、指導、グルー
	プワーク等を実施すること。
実施内容	1 受刑者に対し、所定の様式に作業又は訓練を行
	う上で良かった点及び悪かった点を記載させて目
	標の振り返りを行わせること。
	2 受刑者に目標への取組状況を自己評価させるこ
	と。
	3 目標の達成に向けた取組状況を受刑者に発表さ

せるとともに、他の受刑者及び職員は同発表を評 価し、フィードバックすること。 4 他の受刑者及び職員による評価及びフィードバ ックを踏まえ、必要な場合には職員、作業療法士、 協力団体等による助言及び指導を行った上で、受 刑者に目標の再設定を行わせること。 5 機能向上作業に就業する者その他の自ら目標の 再設定を行うことが難しい受刑者については、職 員が受刑者と相談しながら目標を再設定して差し 支えないこと。 6 作業に応じ、受刑者ごとの目標に代えてグルー プとしての目標を設定させて取り組ませても差し 支えないこと。 7 短期間の機能別作業又は職業訓練については、 上記1から5までに代えて当該作業等が終了した 後に受刑者から感想を徴すること。 8 職員による評価及びフィードバック以外の場面 においても、受刑者に対し、個々の小目標への取組 状況に応じて、随時、作業に対する意欲を維持する ための働き掛けを実施すること。 なお、働き掛けを行う際は、受刑者が抱く安心感 及び気付きにつながるような助言を心掛け、工場 担任者に限らず、多様な職員が事前に個別の小目 標を把握した上、良い取組姿勢に対して褒めるな どして行うこと。 実施者 指導担任者、工場担任者又は民間事業者等を含む

指導担任者、工場担任者又は民間事業者等を含む 刑事施設の長が指定する者(働き掛けについては適 宜の職員)とすること。

作業報奨金

支給対象とすること。

4 作業の変更時の動機付け

作業の種類、作業の類型、基礎的作業における作業区分その他の作業の態様に、目標の再設定を要する程度の変更が生じた受刑者については、原則として、変更前の作業について目標の振り返り及び自己評

価を行わせ、職員による評価及びフィードバックを行うとともに、変更後の作業に応じた第二次動機付けを行うこと。ただし、変更後の作業に応じた第二次動機付けのうち、行う必要性が認められないものは、適宜省略して差し支えないこと。